

1-4●昼下がりのソリチュード

何気 ない 昼下がり 白い 空が 辛くて
あてもなく クルマ 走らせた ステレオの音 一杯 にして

いつもの お店に着いて いつも の席に 座れば
木の香りの 中にやがて 挽きたてのコーヒーが運ばれる
い一つもと 変わらない おだやかな景色
ただひとつ だけ
違うのは 隣に あなたが いないこと…
窓の外の 庭の 木が 無口な風に…
…揺れてる

ゆるやかに 過ぎてゆく 時の流れがここには ある
淋しさに フタを したまま わざと 忙しくして いた日々
なーんにも 変わらない おだやかな時間
ああ ひとつ だけ
違うのは 隣に あなたが いないこと…
マスターの 優しい笑顔 今日はやけに…
…胸に染みる.

ふいに 泣いて しまいそうで
飲みかけの コーヒー そのままに
席を立て 庭に出て
ベンチに 腰か・けた ああ…

遠い山影 薄い雲 静かな森に 小鳥のさえずり
庭の小さな 花びらも 高い 梢の 葉も揺れて…
すべてが いつもの 景色 ああ

ひとつ だけ 違うのは
隣に あなたが い・な・いこと…
…会いたい